

データの分布(2)

データの分布と割合

- ・ **相対度数**: 各階級の度数の、全体に対する割合
(その階級の度数) ÷ (度数の合計)
- ・ **累積相対度数**: 最初の階級からその階級までの相対度数を合計をしたもの

<例> 20人のA組と40人のB組のテストの点数の分布

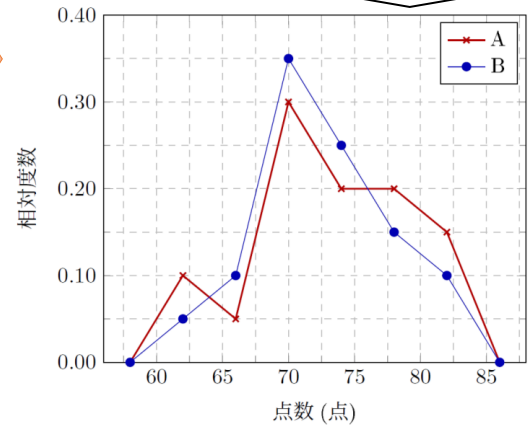
A組	階級 (点)	度数 (人)	相対度数	累積相対度数
	以上 未満			
	60~64	2	0.10	0.10
	64~68	1	0.05	0.15
	68~72	6	0.30	0.45
	72~76	4	0.20	0.65
	76~80	4	0.20	0.85
	80~84	3	0.15	1.00
	計	20	1.00	-

(度数) ÷ 20

全体の数が異なるので、
度数の大小ではなく、割合で比較!

B組	階級 (点)	度数 (人)	相対度数	累積相対度数
	以上 未満			
	60~64	2	0.05	0.05
	64~68	4	0.10	0.15
	68~72	14	0.35	0.50
	72~76	10	0.25	0.75
	76~80	6	0.15	0.90
	80~84	4	0.10	1.00
	計	40	1.00	-

(度数) ÷ 40



<確認問題>

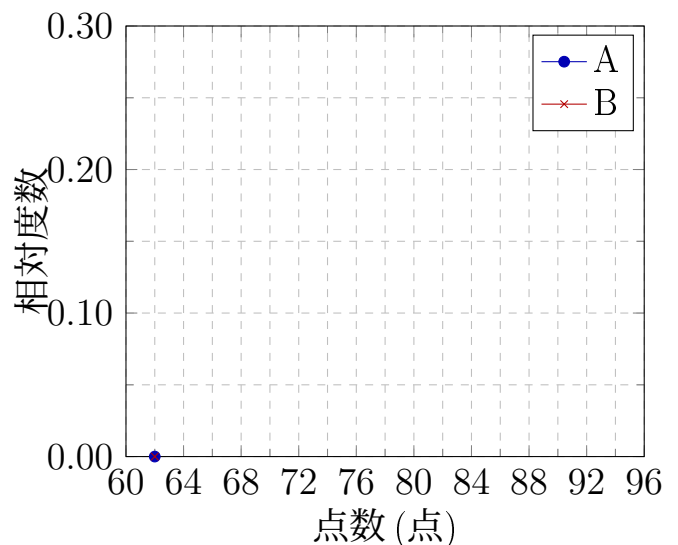
A組とB組のテストの点数をまとめると、次の表のようになった。

この資料について、
次の (1) から (2) の問いに答えよ。

階級 (点)	度数 (人)		相対度数	
	A組	B組	A組	B組
以上 未満				
60~64	0	0		
64~68	0	2		
68~72	2	10		
72~76	4	10		
76~80	3	6		
80~84	5	6		
84~88	4	2		
88~92	2	4		
92~96	0	0		
計	20	40	1.00	1.00

(1)
相対度数を小数第2位まで計算し、
表を完成させよ。

(2)
(1) で得られた相対度数から、
度数分布多角形 (度数折れ線) をつくれ。



データの分布(2)

データの分布と割合

- ・ **相対度数**:各階級の度数の、全体に対する割合
(その階級の度数)÷(度数の合計)
- ・ **累積相対度数**:最初の階級からその階級までの相対度数を合計をしたもの

<例> 20人のA組と40人のB組のテストの点数の分布

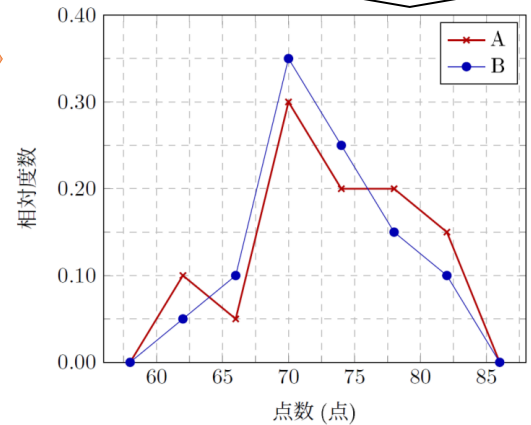
A組	階級 (点)	度数 (人)	相対度数	累積相対度数
	以上 未満			
	60~64	2	0.10	0.10
	64~68	1	0.05	0.15
	68~72	6	0.30	0.45
	72~76	4	0.20	0.65
	76~80	4	0.20	0.85
	80~84	3	0.15	1.00
	計	20	1.00	-

(度数)÷20

全体の数が異なるので、
度数の大小ではなく、割合で比較!

B組	階級 (点)	度数 (人)	相対度数	累積相対度数
	以上 未満			
	60~64	2	0.05	0.05
	64~68	4	0.10	0.15
	68~72	14	0.35	0.50
	72~76	10	0.25	0.75
	76~80	6	0.15	0.90
	80~84	4	0.10	1.00
	計	40	1.00	-

(度数)÷40



<確認問題>

A組とB組のテストの点数をまとめると、次の表のようになった。

この資料について、
次の(1)から(2)の問いに答えよ。

(1)
相対度数を小数第2位まで計算し、
表を完成させよ。

(2)
(1)で得られた相対度数から、
度数分布多角形(度数折れ線)をつくれ。

階級 (点)	度数 (人)		相対度数	
	A組	B組	A組	B組
以上 未満				
60~64	0	0	0.00	0.00
64~68	0	2	0.00	0.05
68~72	2	10	0.10	0.25
72~76	4	10	0.20	0.25
76~80	3	6	0.15	0.15
80~84	5	6	0.25	0.15
84~88	4	2	0.20	0.05
88~92	2	4	0.10	0.10
92~96	0	0	0.00	0.00
計	20	40	1.00	1.00

